2021.3.19 配信

Japan creation space monova
PRESS RELEASE 第116号

Japan creation space monova

Japan creation space　monova（モノヴァ）は、モノづくりの情報発信をするショールームです。
多彩な技術を活かし活躍する、日本各地のモノづくり企業の最新情報をお届けいたします。
詳細情報をご希望の方は、是非お気軽にお問い合わせくださいませ。

【トピックス一覧】

▼ 展示会・販売会のご案内

①【3月末まで開催】角館伝四郎　新作「重皮 EGAWA」展示販売会

2021年2月4日（木）～3月30日（火）
会場：monova内 特設会場
主催：monova

樹木の皮を“革”として、財布や名刺入れなどを仕立てた新作「重皮」。自然素材ならではの、経年変化の美しさも魅力です。
会場では「重皮」に加え、新生活にぴったりな茶筒などのテーブルウェアも併せてご覧いただけます。

▼ NEW新作商品のご紹介

②新清潔生活習慣に活躍

2021年5月 一般発売開始
「KUNOSUKE キッチンペーパーケース」
¥5,500（税込）～

越前漆器の技術で実現。ありそうでなかった、片手で簡単に取れる卓上ケース。

③バッグにつけて、お洒落に防犯対策

2021年2月 先行発売開始
「GUARDIAN」
¥10,780（税込）

発売初日で目標達成。アプリで探せるアクセサリー型盗難防止タグを、Makuakeにて好評発売中。

④体も気分も軽やかに春を満喫

2021年3月 発売開始
「優優マスク　桜柄」
¥2,970（税込）

呼吸は快適に、花粉の通過は99.6%ブロック。桜柄のプリントに気分が高まる、春のおすすめマスク発売。

⑤「葉皿」26年ぶりにリニューアル

2021年3月 発売開始
「葉皿」
¥1,760（税込）～

よりシンプルに、今の暮らしに合うように。小松誠氏がデザインした「葉皿」が新たな魅力を纏い再登場。

＞＞（最終ページ）2021年度新規出展メーカーをご紹介します＜＜＜

＜お問合せ＞ Japan creation space monova　担当：岩下
tel：03-6279-0688　　mail：info@monova-web.jp　　WEB：https://www.monova-web.jp

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介をしておりますので、気軽にお声掛け下さい。

秋田県 角館伝四郎の新商品「重皮 EGAWA」をご紹介

【好評開催中】展示販売会：2021年2月4日（木）～2021年3月30日（火）

樹木の皮を革として、財布や名刺入れなどの持って使うアイテムにした角館伝四郎の意欲作

角館 伝四郎

長財布 （こうよう）

名刺入れ （こうよう）

小銭入れ （こうよう）

使うほどに増す「本物」の美しさ

1851年に創業した藤木伝四郎商店（角館 伝四郎）は、自然素材である桜皮と向き合いながら、秋田県角館で樺細工を作り続けています。
2020年11月に発表した**「重皮 EGAWA」**は、「樺細工」と「牛革」を組み合わせた、名刺入れと財布の新しい製品です。
縫製は、革手袋の産地・東かがわにある革小物メーカー、ルボア株式会社が手がけています。

表面の桜皮は磨かれ、樹皮そのもののしっとりとした光沢と手触りを味わうことができます。そして、牛革と重ねることにより、毎日の使用に応えるしなやかさを合わせ持ちます。
桜皮・牛革ともに、日々触れることで光沢が増し、美しさが深まっていく様子を楽しめます。4色のカラーバリエーションがあり、「こうよう（オレンジ）」では、経年変化による美しさに定評のある栃木レザーを採用し、使用していく過程をいっそう楽しむことができます。
また、「カードを多数収納してもスマートに収まる」「コンパクトでも小銭が取り出しやすい」などの使い勝手を追求する事により、ストレスなく愛着を持ってご使用頂けるものとなりました。

この度、新宿monovaにて、「重皮」の展示販売会を開催中です。
素材美・心地よい使い心地を是非お楽しみください。

2020年11月発売開始

重皮（えがわ）<あわゆき・しだれ・ぶけやしき / こうよう>

価　格：長財布　￥17,600（税込） / ￥19,800（税込）
　　名刺入れ　￥11,000（税込） / ￥13,200（税込）
　　小銭入れ　￥11,000（税込） / ￥13,200（税込）
サイズ：長財布　W193×H93×厚み15mm
　　名刺入れ　W110×H73×厚み14mm
　　小銭入れ　W75×H75×厚み14mm

デザイン：山田佳一朗
素材：桜皮、牛本革
仕上げ：研磨(桜皮部分)
色：あわゆき（白）・しだれ（ピンク）・ぶけやしき（黒）・こうよう（オレンジ）

monova 展示販売会

期　間：**2021年2月4日（木）～2021年3月30日（火）**
　　10:30－18:30 / 水曜定休・最終日は15時まで
会　場：monova内 特設会場 （入場無料）
場　所：東京都新宿区西新宿3-7-1
　　リビングデザインセンターOZONE 4階
主　催：monova

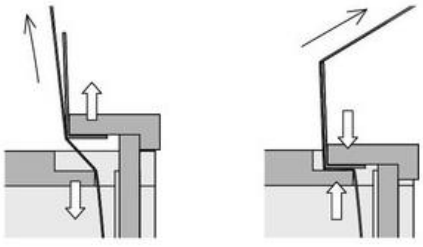
【株式会社 藤木伝四郎商店】武家屋敷の街並み、桜の名所として知られる秋田県角館。樺細工は、その雪深い地域の武士の手内職として作られてきました。藤木伝四郎商店は江戸時代末期1851年の創業。厳選された素材と高い技術力で、確かな製品を作り続けています。モダンでシンプルなデザインは現代の暮らしにすっと溶け込み、静かに存在感を放ちます。■http://denshiro.jp/

＜お問合せ＞ Japan creation space monova 担当 ： 岩下
tel ： 03-6279-0688（10：30-18：30水曜定休） / mail ： info@monova-web.jp / WEB : https://www.monova-web.jp

【スッと出してサッと拭く】片手で使える卓上キッチンペーパーケース

Makuakeで1400%の支援を達成した人気商品が、5月から一般発売を開始

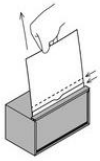
■片手でサッと取り出しやすい独自機構



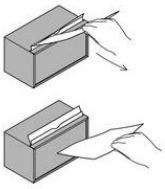
ペーパーを真上に引くと、フタと本体の隙間が開き、ペーパーを自由に引き出せるようになります。

ペーパーを斜めに引くと、フタと本体の隙間が締まり、ペーパーがロックされ、ちぎれるようになります。

■使い方



1.
ペーパーを片手でつまみ、
ミシン目まで上に
引き上げる。



2.
斜め手前に引いて
ペーパーをちぎる

キッチンペーパーホルダーの不満と課題をすべて解決。ありそうでなかった、卓上型キッチンペーパーケース。

ペーパーがむきだしで、ホコリもかぶるし、衛生的じゃない。
両手じゃないとうまく切れないから、使いにくくて面倒くさい。
そんな従来のキッチンペーパーホルダーへの不満を、株式会社サンユーの「KUNOSUKEの卓上型キッチンペーパーケース」が全て解決します。

こちらに活用されたのは、福井県鯖江市の伝統工芸 越前漆器の指物の技術。
ペーパーを斜めに引き出すとフタがロックされる独自機構で、気になる汚れや濡れた手を拭きたいときに、片手で簡単にスッと取り出し、サッと拭きとることができます。

実は、越前漆器は全国の業務用漆器の約80%を手がけています。あらゆる需要に応えるために、その木工・塗装加工は技術が磨かれ、衛生的な製品造りを追求してきました。本製品の本体には、ウレタン塗装で耐水性を強化したMDF（中質繊維板）を使っているため、水回りでも気兼ねなく使えます。
そして、天然木目の突板が、ぬくもりある佇まいを醸し出し、キッチンやリビング、サニタリーなど、どんなシーンにもすっきり馴染みます。

持ち運びできるので、必要なときに必要な場所で使うことも可能。
ニューノーマル時代の新清潔生活習慣を、快適かつ便利にサポートします。

2021年5月より一般発売開始

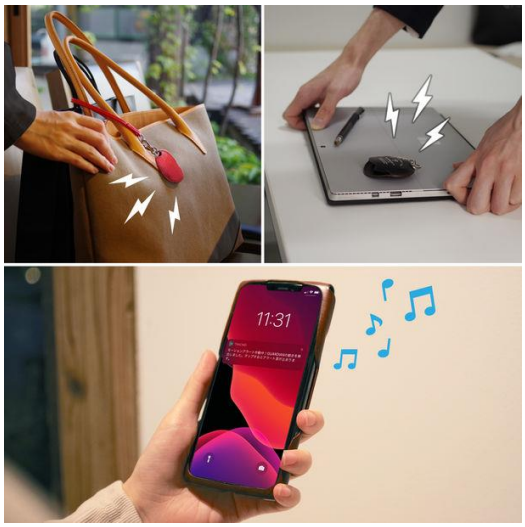
KUNOSUKEキッチンペーパーケース
価格：（レギュラー）￥5,500（税込） / （ラージ）￥8,250（税込）
材質：チェリー材突板/MDF ・ ウォールナット材突板/MDF ウレタン塗装
サイズ：
（レギュラー）外寸W245×D132×H138mm （内寸W233×D126×H122mm）/ 重さ706g
（ラージ） 外寸W298×D175×H177mm （内寸W285×D170×H160mm）/ 重さ1196g

【株式会社サンユー】福井県鯖江市に漆器製造業者として1982年に創業した株式会社サンユー。近年は漆塗りの技術を活かした新たな取り組みとしてライフスタイルブランド『IGATTA COLLETTI（イガッタコレッティ）』を立ち上げ、アクセサリーなどの生活雑貨を提案するほか、鯖江が誇るもうひとつの伝統産業「メガネ」づくりの技術と自社の漆塗りの技術を組み合わせた腕時計を開発するなど、新たなモノづくりの挑戦を続けています。■ https://san-you.jp/

＜お問合せ＞ Japan creation space monova 担当 ： 岩下
tel ： 03-6279-0688（10：30-18：30水曜定休） / mail ： info@monova-web.jp / WEB : https://www.monova-web.jp

バッグアクセサリーとしても活躍する盗難防止タグ“GUARDIAN”

Makuake先行発売初日で目標達成！高級イタリアンレザーのカバーでさりげなく、いつでもどこでも見守ります



VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS

▼プロジェクトページ

2021年2月26日より先行発売開始

革製品の企画デザイン・製造・販売を行う「VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS」が、「応援購入サービス Makuake」にて、**“スマホと連携して見守る。カワイイ革小物 GUARDIAN”**（全4色）の先行販売を開始しました。
高い機能性とデザイン性が消費者の心を掴み、発売初日で目標支援額を達成。
3月19日現在は600%を超えています。（プロジェクト終了は4月29日まで）

「GUARDIAN」は、スマホと連携して大切なものを見守るバッグアクセサリーです。
レザー製ストラップ付きカバーに、高性能なセキュリティタグが収められており、揺れや距離を感知してスマホに知らせます。

一人での外出先で、トイレや電話で席を立つときに荷物を見守ったり、手元から離れてしまった荷物の場所をマップで調べたり、部屋の中のスマホが見つからない時、音を鳴らして探したり。GUARDIANは色々な使い方ができ、不安なシーンでの「見ててくれたら」を叶えます。
アラートモードや感知時のお知らせ方法はアプリで簡単に、様々な設定が可能です。

上質なイタリア製レザーを使用したシンプルなデザインは、男性女性問わずビジネスシーンからプライベートまで幅広くお使い頂けます。また、金具は付け外しがしやすく、レザーループは二重に巻き付けたり、複数のバッグを束ねて見守りができたりと、使い方の幅も広がります。

現在、新宿ショールーム monovaにて実物を展示中です。

GUARDIAN （一般発売は2021年秋を予定）

価格 ： ￥10,780(税込)
素材：外装 イタリアンシュリンク(牛革)、混合タンニン(牛革)、内装 合成皮革
カラー：Rouge(ルージュ)、Chocolate(チョコレート)、Grayish blue(グレイッシュブルー)、Black(ブラック)
サイズ：（本体）W29×H90×D14mm　※セキュリティタグを入れた状態、高さはナスカン含む
（ループ）全長290mm(リング含む)
（重さ）29g(セキュリティタグ・電池含む)

バッテリー：CR2032 ボタン電池1個で稼働
対応OS：iOS：iOS10.0以降、Android：Android6.0以降
Bluetooth 5.0対応
Made in Japan(セキュリティタグは台湾製)
※動作用のアプリは完全無料です。

【VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS】 2008 年、デザイン・プロデュースを担当する兄が、製造を担当する弟と共に設立。社名は、設立当初ヴィンテージジーンズやパッチ素材を小物として“リバイバル”していたことに由来しています。元船舶設計士である兄がCAD で設計し、幾度となくプロトタイプを製作し、辿り着いた製品群。使いやすさを優先したプロダクトは、新たな機能と独特のフォルムを成形しています。
■ https://www.vrp-jp.com/about/

＜お問合せ＞ Japan creation space monova 担当 ： 岩下
tel ： 03-6279-0688（10：30-18：30水曜定休） / mail ： info@monova-web.jp / WEB : https://www.monova-web.jp

セラミック・ジャパン 木の葉型のうつわ「葉皿」が26年ぶりのリニューアル

自然の持つ美しさと色へのこだわりへの飽くなき挑戦

ceramic japan
株式会社 セラミック・ジャパン

よりシンプルに、暮らしに馴染むように。

1995年に誕生した小松誠氏デザインの「葉皿」。
愛知県瀬戸市の焼き物メーカー、セラミック・ジャパンが手掛けるこの器は、26年の時を経て新たな魅力を纏い、発売開始となりました。

葉皿は、誕生からこれまで露出の少ない商品でした。しかし、「自然の美」の表現方法を追求し、何度も試作を続けてきた作り手の思い入れが深い作品です。

初期のデザインは、色も形も様々なものがありましたが、2019年から始まったこのリデザインで目指したのは、現代の暮らしに馴染む、シンプルな美しさ。

一筆書きのような輪郭と、デザイナー自らが石膏型に書き込んだ柔らかさのある直線のレリーフは、すっきりしつつも印象的に残ります。
そして、落ち着いた3種類の色彩は釉薬の濃淡や、炎の当たり具合によって一枚一枚表情が異なるのが魅力。艶を抑えた素朴な風合いは料理を引き立て、食卓でも存在感を放ちます。

深皿は煮物などの出汁やスープの料理にも相性がよく、小皿は副々菜や銘々皿に、長皿は前菜や香の物にお勧めです。
季節に合わせて器の色を使い分けながら、お楽しみください。

3種類の色彩の特徴
白秋：白の中にほんのり茶色が溶け込んだ、落ち着いた色合い。
万緑：深い青と緑が様々な緑を表現。
錆茶：美しい紅葉のような黄色から赤、赤から茶への移り変わりを表現。

2021年3月より発売開始

葉皿（はざら）

価格：（深皿/大）￥6,600（税込）/（深皿/中）￥3,520（税込）
（小皿）￥1,760（税込）/（長皿）￥3,520（税込）
サイズ：（深皿/大）W297×D285×H52mm
（深皿/中）W222×D210×H38mm
（小皿） W155×D110×H23mm
（長皿）W365×D97×H22mm
素材：陶磁器
カラー：白秋（白系）、万緑（緑系）、錆茶（茶色系）
デザイナー：小松 誠

デザイナー：小松誠 プロフィール

代表作の花器「new crinkle super bag」は、ニューヨーク近代美術館（MOMA）のパーマネントコレクションに認定。その他にも、国内外の美術館に貯蔵される数々の名作を残してきた、現代日本のプロダクト・デザイン界を代表するデザイナーです。https://www.makoto-komatsu.com/index-J.html

【株式会社セラミック・ジャパン】才能あるデザイナーと瀬戸の伝統技術とのコラボレーションで生まれる、従来には無かった日常使いの「せともの」。常に新しい提案を大切にし、瀬戸の技術者の協力のもと、無理難題と言われる製造にも挑み、様々なデザイン賞の受賞やMoMAパーマネントコレクションに選定されるなど国内外から高い評価を得ています。■http://www.ceramic-japan.co.jp/

＜お問合せ＞ Japan creation space monova 担当 ： 岩下
tel ： 03-6279-0688（10：30-18：30水曜定休） / mail ： info@monova-web.jp / WEB：https://www.monova-web.jp

咲き誇る桜が華やかさをプラス。「優優マスク」春の新作登場

花粉の通過を99.6% ブロックして、体も気分も軽やかに春を満喫

2021年3月より発売開始

優優マスク 桜柄
価格￥2,970（税込）

サイズ：Mサイズ7.5cm×22cm
（広げた時のサイズ：13cm×22cm）
素材（本体）：表地：ポリエステル・裏地：綿
・耳ひも：ポリウレタン
種類：4種類
性能効果：高通気性、防花粉、防飛沫拡散
★花粉通過率0.4%（スギ花粉25μ前後）
★通気性59.2cm3/cm2・s（ボーケン品質評価機構）

天女の羽衣®
Amaike Super Organza

【入学式や結婚式など、晴れの日の装いにもぴったり。春のファッションを楽しむマスク】

数々のトップメゾンを魅了する、世界最軽量のオーガンジー「天女の羽衣」を生み出した天池合繊株式会社は、昨年9月に自社オリジナルの「優優マスク」の発売を開始しました。一貫した国内生産で、高い機能性とファッション性を両立し、マスクの着用をコーディネートの一部として楽しむ大人女子から高い人気を得ています。

「天女の羽衣」の柄を採用するなど、さまざまなオリジナルプリントマスクを展開する中で、今春は桜柄のマスクを新たに作成。コロナ渦での新しい生活は1年が経ち、フィジカル、メンタル共に戸惑う日々を少しでも明るく穏やかな気持ちにしたい、そんな思いが桜柄のプリントマスクに込められています。

表地は、合繊の産地である石川県で培った技術力を活かし、通気性がよく熱がこもりにくい優しい着け心地でありながら、花粉通過99.6%のブロック率を有します。肌に直接触れる内側には綿素材を使用し、約30回の洗濯にも耐えられ繰り返し使用でき経済的にも環境にも優しいマスクです。

【天池合繊株式会社】合繊の産地である石川県七尾市。1956年創業の天池合繊は、技術開発型の織物メーカーとして世界最薄、最軽量の生地である「天女の羽衣」を約3年かけて開発しました。糸の細さ、生地の光沢、透明感、美しさは世界中を魅了し、多くの賞を受賞しています。感動をもたらすものづくりはベテランの職人によって支えられています。http://amaike.jp/

天女の羽衣 受賞歴
2013年 第5回「ものづくり大賞」経済産業大臣賞
2014年 グッドデザイン・ベスト100、特別賞「未来づくりデザイン賞」
2015年 The Wonder 500（経済産業省補助事業）商品として認定
2016年 OMOTENASHI SELECTION 2016
2018年 グッドデザイン賞（受賞製品：シルクダイナミックグラデーション）

＜お問合せ＞ Japan creation space monova 担当 ： 岩下
tel ： 03-6279-0688（10：30-18：30水曜定休） / mail ： info@monova-web.jp / WEB : https://www.monova-web.jp

2021年度新規出展メーカーのご紹介

2021年度から新たに2社のメーカーが加わります。
次世代につないでいきたい日本の文化や、新たなスタンダードとなり得るものづくりを是非ご覧ください

角館 伝四郎

株式会社藤木伝四郎商店【樺細工/秋田県】

桜の名所・秋田県角館で継承する200年の伝統

武家屋敷の街並み、桜の名所として知られる秋田県角館。樺細工は、その雪深い地域の武士の手内職として作られてきました。藤木伝四郎商店は江戸時代末期1851年の創業。厳選された素材と高い技術力で、確かな製品を作り続けています。モダンでシンプルなデザインは現代の暮らしに自然に溶け込み、静かに存在感を放ちます。現在は、茶筒などのテーブルウェアのほか、樺細工を活かした革小物の提案なども行っています。http://denshiro.jp/

hiro

株式会社ヒロ【手芸道具/石川県】

老舗縫製会社のこだわりと、石川県の伝統技術で生まれた裁縫道具

婦人服の縫製を中心に手掛け、80余年の歴史を持つ縫製会社ヒロ。近年は新しい取り組みとして、山中塗をはじめとする石川県内の多数の伝統的工芸品の作り手と提携を結んだ商品開発に挑んでいます。山中塗を施した針箱や、九谷焼のおちょこを使用した針山など、縫製と工芸品の新たなコラボレーションは、伝統美とかわいらしさを纏い、地元金沢の人気土産として国内外から人気を集めています。https://www.hiro55.com/

＜2021年度常設展示企業一覧（全25社）＞

- 株式会社アスカム（静岡県）
- 天池合繊株式会社（石川県）
- 天野漆器（株）（富山県）
- Cohana/株式会社KAWAGUCHI（東京都）
- 九州物産株式会社（福岡県）
- （株）サンユー（福井県）
- 有限会社萩陶苑（山口県）
- 株式会社セラミック・ジャパン（愛知県）
- 津軽燈LAB（青森県）
- （株）トーマ（奈良県）
- 株式会社中村製作所（広島県）
- 有限会社野々山籐屋（愛知県）
- 株式会社ヒロ（石川県）
- ブナコ株式会社（青森県）
- ヴィンテージリバイバルプロダクションズ（香川県）
- 株式会社藤木伝四郎商店（秋田県）
- ヘルメット潜水株式会社（大分県）
- 丸中株式会社（群馬県）
- MADNESS/株式会社フタバモデル製作所（岐阜県）
- 株式会社山口久乗（富山県）
- 山崎金属工業株式会社（新潟県）
- 株式会社山下工芸（大分県）
- ルボア株式会社（香川県）
- レイゾン株式会社（京都府）
- 株式会社 ワタオカ（広島県）